

NIKO

ニコ No.178



豊岡市社協「住民交流拠点づくり活動助成事業」を活用した【本と暮らしのあるところ「だいかい文庫」】居場所の相談所も開催されます

CONTENTS

- ◆新春対談 中貝市長と中川理事長…………… 2、3
- ◆とよおか・つながるプロジェクト…………… 4、5
- ◆民生委員、福祉委員による見守り訪問活動… 6
- ◆年頭のごあいさつ…………… 8

2021

1
Jan

豊岡市社会福祉協議会

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています



豊岡市社会福祉協議会
理事長 中川 茂

特集

新春
対談

みんなので支え合う

豊岡市の地域福祉

コロナ禍でも

工夫して活動

毎年、12月に社会福祉協議会と市の共催で「地域福祉フォーラム」を開催していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催することができなくなつたため、中貝市長と中川理事長の対談を開催しました。

豊岡市社協としては、市と連携して福祉を進めると共に、社協の取り組みを市民にPRしていきたいと考えています。対談に先立ち、コロナ禍で地域の活動が制限されて、地域の見守り活動や集いの状況を関係者がどのように感じているのかについて、社協が独自に実施した「コロナが与えた地域活動への影響調査」の結果を説明した後に、意見交換をしました。

(司会 FMジャングル 佐伯和亜さん)

佐伯 説明のありました地域福祉活動の内容とコロナによる影響調査結果について、感想や意見などをお願いします。

中川理事長（以下、敬称略）

緊急事態宣言が発令されても、地域で感染予防をしながら見守り活動が実施されていることに敬意と感謝を申し上げます。また、活動を通じて、支える側と支えられる側の双方で地域のつながりの大切さが確認できたことも調査結果から明らかになりました。地域力が低下したといわれて久しいですが、いざというときには見守りが実施されていて、豊岡では地縁社会が残っていたことに、ほっとしました。

中貝市長（以下、敬称略）

地方は『疎』で人間は物理的には離れています。実はずながつています。これが強みでしたが、コロナで断ち切られました。そのような中でも社協



豊岡市 市長 中貝 宗治

が見守り活動をしていただきたことは、素晴らしいことだと思っております。社協の対象者は、高齢者や基礎疾患のある方が多くおられます。コロナについて最新の知見に関心を持っていただいて、ここまでは安全で大丈夫だと知っておくことは、自分たちの活動の自信となります。

地域の移動手段の確保にA-1の導入

中川 社協の地域福祉部会で、「地域の移動手段の確保に課題がある」との意見が多くあります。市都市整備課からイナカーとチクタクについて詳しく説明を受けましたが、課題は運転手の確保だと思いません。

中貝 チクタクは、需要と供給とをつなげる作業を人間がやっていますが、これは大変です。将来的にはA-1にさせなくてはいけないと思っております。昨年、豊岡演劇祭で実証実験をしました。トヨタ・モビリティ基金と豊岡市で豊岡スマートコミュニティ推進機構を作って対応しようとしています。また、福祉車両が非効率に運行しているという現状もあります。最先端のテク

ノロジーを活用することで、新たな展開があるのでないかという認識を持ちました。

外とかるやかに つながる

中川 福祉車両の件は、社協の地域福祉部会の会議でも出ていました。地域で活動する際のポイントは、強力なリーダーを見つけていることが重要です。後継者を見つけても大切です。

中貝 リーダーは大切です。もう一つ大事なことは、かるやかに外とつながることだと思います。血縁、地縁、社縁だけでは足りなくて、外とつながる視点を持つことが必要です。例えば、豊岡市はガバメントクラウドファンディング（注）を行っています。その中の一つに発達障がい児の早期療育を行うためのアプリ開発があります。スマホに「イエス」か「ノー」を入れていけば調査結果が出ます。そうすると保健師と相談する際に、保健師が結果を知ったうえでいきなり相談できます。社協にはベースがあるので、プラスアルファとしてさらに突き抜けるために外の資源とつながることを考えてみては

どうでしょうか。

地域のつながりが大切

中川 多くの人が在宅で過ごしたいと思われませんが、家族だけでは難しいこともあります。そこで社協は地域の支え合いを住民の皆さんとともに取り組んでいます。また、市と社協は車の両輪だと思っておりますので、市長の一層のご支援をお願いします。

中貝 地域福祉は、やらなければならぬことがたくさんあります。例えば、子どもの貧困対策です。子どもたちに生きる力をつけるために、2つの学校で演劇のワークショップを実施し、非認知能力の向上に役立つか効果を検証しています。引きこもり支援の関係者の方からは、居場所づくりからワークに取り組みと参加者が増えているとの話を聞きました。良いところに目を付けられたと思います。

佐伯 豊岡市は、子どもに寄り添う教育、子どもたちはもちろんのこと高齢者の方々、地域で暮らす方々、すべての皆さんに寄り添ってみんなが笑顔になれる地域福祉を目指すことをお願いいたします。

(注) 自治体などが事前に事業資金の使途を限定し、賛同者から寄付金を募集する仕組み

とよおか・つながるプロジェクト ～ 第3回地域福祉フォーラム代替事業 ～

特集

「とよおか・つながるプロジェクト」とは、例年の地域福祉フォーラムに代わる取り組みとして、豊岡市をはじめ多くの皆さんの協力のもと「人と人とのつながり」をテーマにして、各地の取り組みを3月まで紹介します。

豊岡

お互いに支えたり 支えられたり

【地域のサロンのような

小さなパン屋さん】

パンを届けながら
見守り

「地域の皆さんと、一緒にやってこられたことに日々感謝です」そう話すのは石田美鈴さん、博信さん夫婦。5年前に車庫を改装してパン屋「みすず工房」を開いた。毎日、石田夫婦に会いにやってくるおばあさん。石田さんが見守りを兼ねてパンを届ける高齢者。石田夫婦を頼って、生活のことなどを相談する高齢者。毎日、さまざまな方が来て、石田夫婦と話し、元気になって帰られる。

小さな地域福祉の拠点

美鈴さんは長年にわたり区の福祉委員を務めており、常連の



女性の服装の変化など少し心配な方は、生活の様子を伺い、担当民生委員につなぐ。「体調が悪い」と助けを求めて来店された高齢者に、石田夫婦は、救急車を呼んで対応したこともある。「日頃のつながりが、いざと言いつ時の対応につながると感じた」と話す。

夫婦で支え合い



クリスマスのプレゼントを準備する区福祉委員会の皆さん（左から石田美鈴福祉委員、森本真由美民生児童委員、松本秀子福祉委員）

14年前のケガで、車椅子生活となった博信さんも、パン屋で、コーヒーを入れたり、常連さんと話をしたりと、パン屋にも地域の皆さんにも欠かせない存在となっている。「パン屋を始めてから、主人は家事をはじめ何でもやろうとしてくれるんです」と美鈴さんは話す。車椅子でも、出来ることに取り組む姿を見て、「博信さんが頑張つてるから、頑張らんなん」とパン屋さんで、過ごす方もいる。

支え合いの輪

福祉施設からのアレルギー対

応の少数の特別注文にも笑顔で応じている。また、数年前から区福祉委員会で協力して、クリスマスと見守り活動を兼ねて、一人暮らし高齢者、寝たきりの方等にパンやお菓子などをプレゼントしている。皆さんから「ありがとう」と感謝されるが、美鈴さんは「私たちが地域の皆さんに感謝です」と話す。

「みすず工房」が港地区のパン屋として、地域の皆さんとの「つながり」を生み、その「つながり」が、お互い「支え」「支えられ」で、地域の支え合いの輪を広げている。これからも小さなパン屋さん「みすず工房」を通じて、地域のつながりが広がることを期待したい。



石田美鈴さん

石田博信さん



ストップ・ザ・無縁社会
全県キャンペーン協賛事業

NIKO
令和3年1月25日

とよおか・つながるプロジェクト ～ 第3回地域福祉フォーラム代替事業 ～

但東

みんなの思い 「坂津区を元気に」

「できる人ができるように」

工夫してみんなで協力」

まきストーブを囲んで

坂津区では、3年前からサロン活動・玄さん元気教室を新公民館で開始した。集まることで、区の中でおしゃべりする機会が増えた。定期的に集うことでおしゃべりが楽しみになり「こんなことかもしれない」と、意見がでた。その声を坂津いきいきサロン代表の小谷博幸さんが模造紙に書いた。また、以前から温めていた「旧公会堂を再活用したい」という考えと繋がり、区の了解を得て、旧公会堂の改修に取り組んだ。シンボルとなるまきストーブを設置し、令和元年に半年ほどかけて地域住民の手で改修し、集いの場ができた。



この集いの場で、サロンや玄さん元気教室の後に、毎回おしゃべりや卓球を楽しんでいる。また秋祭りでは、集落の人に、鯛めしをふるまったり、七夕には、隣の集落の子どもも集まった。

今でも内装は少しずつ手を加えている。毎日、ご近所の方が窓を開け、お花の水やりをして、みんなができることをできるように工夫して楽しんでいる。

コロナと鹿に やられたが…

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、みんなで集まるのが難しくなった。季節の花でみんなを元気にしたり、おもてなしにつながればと思い、休耕田にひまわりとコスモスの種を植えたが、今年は、鹿の被害にあったり、種を蒔く時期が遅かったりして思うようにはできなかった。しかし休耕田の草刈りや種まきは、みんなで無理をせ



ず協力して行い、外での作業なので密にもならず、作業しながら隣の畑で作業する人に声を掛けあい、集落内の見守りにもつながった。

構想は尽きない

「今までは、仕事、仕事と言っていたが、年齢も大きくなり、おしゃべりが楽しい」とサロンの参加者は話す。「飛沫感染予防用のパーテーションを置いて少しでも安心して集いたい」等のみんなの意見を聞くことを大

事にし、活動に向けたきつかけを見逃さないで、前向きに出来るように工夫して、みんなで少しずつ形にする。「リーダーの役割が大変だ。何かを仕向けることで、みんなが寄ってくる」と参加者も世話役の気持ちを理解している。

今後は、区内の休耕田に獣よけの金網を設置し、菜園を作り、集落みんなのためのスイカやメロンなどの栽培やチューリップ畑などができればと、いろいろ構想は尽きない。



休耕田に来春用のチューリップの球根3千個を植えました

とよおか・つながるプロジェクト第1弾(11月～1月号)では、「つながり」ある活動や取り組みを紹介してきました。来月(2月)号では、活動者による座談会を特集します。

『支え合いカレンダー』をひとり暮らし高齢者の皆さんへ届けました



令和2年はコロナ禍により、様々な地域活動も中止となる中、地域のつながりの低下や困りごとの発見が遅れてしまうこと等が心配されています。その反面、人と人とのつながりの大切さを再確認する一年でもありました。

このような状況の中、豊岡市社協では『支え合いカレンダー』を作成しました。このカレンダーは行政区や地区で行われた地域活動の写真を掲載し、コロナの時代の今だからこそ、地域のつながり、支え合いを大切に育んでいきたいという想いを込めています。

相談先一覧

こんなとき	ごらんにご相談ください	電話番号
・高齢者の見守りに関する相談	【豊岡】豊岡地域包括支援センター 立野町 12-12 豊岡市役所立野支所内	☎24-2409
・介護予防に関する相談	【福崎】福崎・竹野地域包括支援センター 福崎町 125-9 福崎健康福祉センター内	☎32-4599
・認知症に関する相談	【竹野】福崎・竹野地域包括支援センター-竹野分室 竹野町 147-1 竹野健康福祉センター内	☎47-1425
・介護保険に関する相談	【白旗】白旗地域包括支援センター 白旗町 59-1 白旗健康福祉センター内	☎42-0158
・高齢者虐待に関する相談	【出石】出石・伊東地域包括支援センター 出石町 1302 出石健康福祉センター内	☎52-7015
	【伊東】出石・伊東地域包括支援センター-伊東分室 伊東町 433-1 伊東健康福祉センター内	☎54-0515
	豊岡市高齢者介護課 立野町 13-12 豊岡市役所立野支所内	☎24-2401
・生活援助に関する相談	豊岡市総合相談・生活支援センター「よのそい」 立野町 12-12 豊岡市役所立野支所内	☎23-1940
	豊岡市社会福祉課（生活支援係） 立野町 12-12 豊岡市役所立野支所内	☎24-7031
・障がいに関する相談	豊岡市障害者福祉相談支援センター 立野町 12-12 豊岡市役所立野支所内	☎26-6060
	豊岡市社会福祉課（障害福祉係） 立野町 12-12 豊岡市役所立野支所内	☎24-7033
・健康に関する相談	豊岡市健康推進課 立野町 12-12 豊岡市役所立野支所内	☎24-1127
・健康講座等の消費者被害の相談	豊岡市消費生活センター 中央館2-4 豊岡市役所本庁舎内	☎21-9001
・高齢者の見守りに関する相談	豊岡市社会福祉協議会 本所 福崎町 25-6 福崎健康福祉センター内	☎23-2573
・心配ごと相談	豊岡市社会福祉協議会 福崎支所 福崎町 125-9 福崎健康福祉センター内	☎32-4503
・障がい等の福祉用具貸出相談	豊岡市社会福祉協議会 竹野支所	☎47-1425
・ボランティア活動に関する相談	豊岡市社会福祉協議会 竹野支所	☎47-1425

災害時の備え

指定避難所	非常用持ち出しバッグの内容の例 ・飲料水、食料品（缶詰など）、貴重品（現金） ・懐中電灯、ラジオ ・お薬、お風呂、タオル、洗濯機 ・マスク ・その他ご自身が命を守るためのもの
-------	--

緊急連絡表

かかりつけ医 氏名	関わりのある福祉の相談機関（ケアマネジャー等） 相談機関名
緊急連絡先① 氏名	緊急連絡先② 氏名

歳末たすけあい運動の募金を基に作成し、約1,900世帯に届けました

このカレンダーを市内の75歳以上のひとり暮らし高齢者の皆様に、民生委員を通じて届けました。

ひとり暮らし高齢者の困りごとが早期に専門機関につながることで、有事の際に迅速な対応ができることを目的としてカレンダーの最終ページには、相談先一覧と緊急連絡表の欄を掲載しています。ひとり暮らし高齢者の体調が悪くなられた時に、「親族等の連絡先が分からず困った」という区長や民生委員等の声から緊急連絡表欄を作成しています。このカレンダーが地域のつながりづくり、支え合い活動の一助となることを願っています。



民生委員、福祉委員による見守り訪問活動（豊岡地域寿区）

12月21日、寿区では、民生委員と福祉委員により、ひとり暮らし高齢者の訪問を行い、『支え合いカレンダー』を届けていただきました。カレンダーの最終ページの相談先一覧や緊急連絡表の説明を行い、「何かあった時には、私に連絡してもらったらいいからね」「寒さが増すから体に気をつけて」と、何か変化や困りごとが無いかを気にかけてながら、言葉かけをしました。

寿区では、福祉委員会を組織し、月2回の見守り訪問活動や定期的な情報交換を行っています。また、いきいきサロン、体操教室の活動の中で、民生委員と福祉委員が想いを一つに取り組んでいます。「孤立を感じないよう、何かあった時に顔を浮かべてもらえる存在になりたい」と、福祉委員は話していました。

善意銀行だより

皆さまのあたたかい善意をありがとうございます。
地域福祉活動推進のために役立たせていただきます。

令和2年12月1日～31日（敬称略・受付順）

住所	氏名	金額(円)・物品	摘要
本所受付分			
大手町	真如苑豊岡	100,000	歳末たすけあい
野田	(株)上杉工務店	13,522	善意の預託
	匿名	金一封	善意の預託
幸町	但馬地域 兵庫県職員一同	76,000	歳末たすけあい
九日市上町	天理教少年会但八隊	11,524	善意の預託
三坂町	豊岡エネルギー(株)	19,451	善意の預託
竹野支所受付分			
羽入	山本 奈津	金一封	善意の預託
上陰	森田 早智子	金一封	供養
日高支所受付分			
府市場	中島 敏幸	金一封	善意の預託
江原	田中 令治	金一封	供養
日吉	金子 たみよ	金一封	善意の預託
	みてやま16会	14,381	善意の預託
	匿名	金一封	供養
上石	尾松内科クリニック	金一封	善意の預託

住所	氏名	金額(円)・物品	摘要
出石支所受付分			
	収集ボランティア	11,220	プルタブ換金代
町分	安井 恵一	金一封	供養
小坂	小坂生きがい教室	10,000	善意の預託
但東支所受付分			
薬王寺	大月 昌彦	5,000	善意の預託
天谷	中川 正康	金一封	供養
久畑	高橋ミニふれあい市	302	善意の預託

緊急食料支援事業 食料提供

12月受付分（敬称略）

九日市下町	ローソン豊岡九日市店 西田 泰代	レトルト食品、 味噌汁等
加広町	コープこうべ コープデイズ豊岡	【店舗提供品】 生鮮食品 【フードドライブ】 海苔、飲み物等
日高町祢布	一般社団法人 ソーシャルデザインリガレッセ 大槻 恭子	缶詰、アルフ ア米

あなたの支えで笑顔になれる人がいます。

少しでも多くの方が笑顔で暮らせるよう、
善意銀行への預託にご協力をお願いいたします。

善意銀行では、本所・各支所窓口での預託以外に、振込による預託も受け付けております。預託には住所・電話番号・氏名のご記入が必要となりますので、事前に下記問合わせ先にご連絡をお願いいたします。広報「善意銀行だより」にて掲載させていただきます。匿名掲載も可能です。

問合わせ先：豊岡市社協 本所 企画総務課 TEL:23-2573

加湿器と除菌液寄贈

株式会社 セーブラボ 様（豊岡市日高町上石）から「次亜塩素酸対応加湿器」2台と「噴霧器用除菌液」10ℓ入り2箱を豊岡市社協竹野支所にいただきました。新型コロナウイルス等感染拡大防止のために、豊岡市社協の会議や研修会で利用させていただきます。



2月各種相談日

いずれの相談も無料です

結婚相談 素敵なお相手を見つけましょう

- ◆豊岡健康福祉センター（TEL：23-2573）
19日（金）13:30～16:00
- ◆日高健康福祉センター（TEL：42-0100）
10日（水）、24日（水）13:30～16:00



心配ごと相談 一人で悩まず、まずは相談を

- ◆豊岡市社協 本所・各支所
（月）～（金）8:30～17:30
祝日・年末年始（12/29～1/3）は休みです

法律相談 気軽に弁護士に相談できる機会です

- ◆豊岡健康福祉センター（TEL：23-2573）
2日（火）13:00～16:00
先着8名、電話予約のみ（受付開始1/27（水）8:30～）
次回、3月の法律相談日は2日（火）
予約受付開始 2月26日（金）8:30～

あけまして おめでとーございます

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副理事長	副理事長	理事長
中田正夫	池口達生	戸田和代	今井文枝	山下康雄	岸田敏	米田英昭	久保川伸幸	湯口敏	菅村和弘	太田垣透	谷垣和男	藤田明治郎	岡本幹雄	中川茂	

豊岡市社会福祉協議会
役員一同

みなさまのご健勝とご多幸を
お祈りいたします
本年もよろしくお願ひ申し上げます

ひとり暮らし高齢者等の 除雪に助成します

善意銀行の「除雪お手伝い事業助成」で玄関など家の周りの除雪にかかる費用の一部を助成します。屋根から下ろした雪の除雪も対象になります。

【利用対象者】

- ・75歳以上のひとり暮らし高齢者世帯
- ・ひとり暮らしの身体障がい者世帯
- ・高齢者世帯（65歳以上）の内どちらかが寝たきり世帯

【助成金について】

1回当たり5,000円を限度に助成します。
ただし、1シーズン1世帯当たり3回を限度とします。
領収書の金額が5,000円未満の場合は、領収書の金額を上限とします。
豊岡市の「要援護世帯雪下ろし援助事業」制度と併用が可能です。

※ 領収書の金額が10,000円以下の場合は「要援護世帯雪下ろし援助事業」で受けた助成金額を差し引いた金額に対して助成します。

【利用申請方法】

本所・各支所に配置している申請書に必要な事項を記入の上、請求書に除雪に係る業者等の領収書（写し可）を添付して豊岡市社協の本所・各支所へ提出。申請の際には、地区担当の民生委員の確認が必要となっておりますので、各地区の民生委員へご相談ください。

【問合わせ】 豊岡市社協 本所・各支所（このページの左端に、電話番号を記載しています）



ドーナツこども食堂の お休みについて

こども食堂は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらくの間、お休みします。

再開の時期は、ホームページ等でお知らせします。

【問合わせ】 NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク ドーナツの会 TEL: 26-1101
<https://kounotori-inochinet.com/restaurant/>

